



# みんなで 仲良くやっぺ ふるさと富屋

89号

2018(平成30年)  
9月発行  
広報とみや

## 思いっきり笑い、元気をもらった落語会

7月29日(日)に、まちづくり連絡協議会文化活動部会主催による地域学(富屋学)講座として、落語会が地区市民センターホールにおいて開催されました。富屋地区では、これまで敬老会の中で2回ほど落語会が行われましたが、地区内の皆さん全員を対象とした落語会の開催は初めてのことでした。台風一過の猛暑の中、50名を超す地域の皆さんが来場されました。

落語を披露してくださったのは、市立中央図書館主催の「視覚障がい者観賞用テープ作成落語会」(通称「図書館寄席」)などで活躍されている宇都宮落語研究会の3名の方でした。

途中休憩を入れることなく、3人続けての落語会でしたが、参加した皆さん誰もが話に聞き入り、そして大笑いしてと、あっという間の2時間でした。ここで、皆さんにも落語会の雰囲気味わっていただきたいと、落語の枕にありました小話を一つご紹介!

むかしむかし、お月様とお日様と雷様が、三人そろって旅に出かけました。日も暮れてきたので、三人は宿に泊まることにしました。次の日、雷様が目を覚ますと、お月様とお日様の姿が見えません。そこで、雷様は宿の主人にききました。

雷様:「わしの連れはどうした?」

主人:「朝暗いうちにお立ちになりました。」

雷様:「月日の立つのは早いなあ。」

主人:「それで、雷様はいつお立ちになりますか?」

雷様:「うーん、夕立ちにしよう。」



森乃むじなさん「青菜」



かみや紅さん  
「あくび指南」



あいていずいしょう  
迷亭醉笑さん  
「天狗裁き」

なお、3名の方が所属する宇都宮落語研究会では、以下の通り落語会を行っています。

- 1 視覚障がい者観賞用テープ作成落語会  
奇数月第3日曜 午後2時から 宇都宮市立中央図書館
- 2 ろまんちっく寄席  
偶数月第3日曜 午後2時から ろまんちっく村湯処めぐり

## 民謡

## 民謡とともにこれからも



私が民謡を始めたのは30歳のときです。近くに住む人から勧められ、一緒に民謡教室に通うようになりました。それから45年間、何人かの先生について民謡を習ってきました。習うにつれて民謡を歌うことが楽しくなってきましたが、それとともに歌ごとに異なる節回しなど民謡の難しさも知りました。それでも、45年間続いたのは、民謡がやっぱり好きだったからだと思います。

民謡をやってきた中で一番の思い出は、北海道江差で行われた江差追分の大会に参加したことです。関東地区予選を通り、江差で行われた本選に参加できたときは、うれしかったですね。今は、民謡教室には通っていませんが、健康のためにも、歌うことは続けていきたいと思っています。(西根自治会 齊藤 荒司)



## 富屋に学ぶ子どもたち

○栃木県立富屋特別支援学校 「みんなで たのしく やわらかに」の学校を目指して

校長 江田 敏子

栃木県立富屋特別支援学校は、344名の児童生徒が在籍しており、県内最大規模の特別支援学校です。教育目標「一人一人の能力・特性やニーズに応じた教育を行い、積極的に社会生活に参加する人間を育成する。」の実現のために、「とみやみらいプラン」を作成しています。重点目標の一つに「地域における豊かな生活の基盤作り」を掲げ、児童生徒が地域で豊かな生活を送るために必要な力は何かを念頭に、授業や行事に取り組んでいます。小学部では、散歩・徒歩学習で近隣を歩き、季節の変化を楽しみながら交通安全意識を高めています。また地域の御協力により買い物学習やりんご狩り、中学部・高等部では職場体験



富屋小学校との交流



ボランティアの皆さんの協力

学習などの活動をしています。その他、社会性や豊かな人間性を育むことを目標に、富屋小学校や晃陽中学校との交流及び共同学習や、富屋地区親子レクリエーション大会、とみやふるさとまつり、富屋地区防災訓練等にも参加させていただき、地域の皆様との交流を図っています。今年で本校は創立40周年を迎えます。今後も地域及びボランティアの皆様の御協力・御支援をいただきながら、本校の児童生徒が豊かな生活を育めるよう努めてまいります。

## 世界遺産日光を歩く



5月20日(日)最高の天気の中、健康づくりハイキングを満喫してきました。ハイキングコース「滝尾の路」、「憾満の路」の併せ技で、普段観光しない世界遺産日光の隠れスポットを楽しみました。並び地蔵では、子供たちが地蔵の数を競い合って数え、最後は日光カステラ、プリン、羊羹など家族にお土産を買って心身共にリフレッシュした一日でした。

次年度も楽しいコースを企画しておりますので、皆さん奮ってご参加して下さい。

(青少年育成会 野呂 通治)

## 長生きは口と歯の健康から

7月14日(土)に、保健福祉部会主催の「よくかんでおいしく食べて 健康に」と題した、宇都宮市歯科衛生士会の石嶋歯科衛生士による講座が開催されました。歯周病が多くの疾患の原因になっていることや長寿のためにも口の機能低下をおさえることの大切さを学びました。

口でのジャンケンや口と舌を使っての体操等により口の健康を維持することや正しい歯の磨き方など、とてもわかりやすい話に、今後生活に取り入れていきたいとの声も聞かれ、とても好評でした。

次回は、2月に、介護に関する情報提供として、高齢者ケアセンターの見学などを予定しています。自治会回覧でお知らせしますので、ぜひご参加ください。

(保健福祉部会長 相羽 仁司)



## マスのつかみどり



8月19日(日)二宮堰公園にて、親子レクリエーション「マスのつかみどり」が開催されました。前日の早朝から、まちづくり連絡協議会環境部会・青少年健全育成部会・各自治会長の方々の手によって清掃が行われ、今年も気持ちよく活動することができました。

また、今年度から新たに富屋特別支援学校からの参加も始まり、新たな交流の場となりました。今年度の参加者は240名ほどに増え、静かな川辺が賑わうひと時でした。

## 智賀都神社にお囃子奉納

8月1日の夕刻、徳次郎お囃子連合会では智賀都神社例祭に合わせ、祭り囃子を奉納しました。神社境内での祭り囃子の奉納は、昭和59年から始められ、屋台の宮入りが無い年に行っています。徳次郎町六郷の各囃子会に所属する会員らは、社殿前の定位置に太鼓を据え付け、約1時間半、笛や太鼓、鉦の音を響かせ、連日の猛暑を吹き飛ばしました。



## ふるさと再発見 ⑥9

## 徳次郎町警察官駐在所



宇都宮中央警察署徳次郎町警察官駐在所（澤野瑞樹警察官）の建て替え工事が完了し、3月12日から新事務所で業務が行われています。新築された駐在所は床面積120㎡、木造平屋建てで、新たに来訪者用スペースやバリアフリーのトイレが設けられました。

徳次郎町に駐在所が初めて設置されたのは、明治20年のことで、中徳次郎の古堀貞一郎氏（現古堀修氏）宅の一室が充てられました。その後明治43年に下徳次郎字赤岡に、独立した事務所兼公舎が建てられました。この時、建物の建設、移転に力を注いだのが、当時、富屋村長であった入江覚次氏でした。昭和29年、富屋村の宇都宮市合併により、所の名称が「宇都宮警察署徳次郎町巡査駐在所」となりました。昭和59年には、現在地（徳次郎町2255番地4）に移転となり、建物が新築されました。さらに平成30年の今年、建物の老朽化に伴い建て替えが行われたものです。（文化財調査員 池田 貞夫）

## 球 技 大 会

7月8日(日)に、富屋地区球技大会が開催されました。幅広い年齢層の選手が、5つの競技で持てる力を発揮しあい、地区のまとまりも深まったようです。結果は次の通りです。

総合優勝 東部チーム  
 // 準優勝 西部チーム  
 // 準優勝 南部チーム

※同点のため準優勝が2チームです。



## 富屋地区市民センターからのお知らせ

### 新米ママの楽育講座

初めての育児。どうしたらいいの？  
 育児の仲間をつくりたい方！ぜひ参加してみませんか？

子育ての仲間づくりや、0歳児に必要な少し先を見越した子育ての基礎知識を学ぶための教室です。

▽日 時 平成30年11月9、16、21、30日。午前10時～正午。全4回

▽会 場 富屋地区市民センター・和室

▽対 象 西部地区（富屋、城山、国本、篠井）在住の生後2～6ヶ月児とその母親

▽定 員 先着 親子10組

▽申込み 10月1日から直接または電話で、富屋地区市民センターへ  
 (665) 3698



## マイナンバーカードを使った、コンビニ交付がお得で、便利です！

マイナンバーカード（利用者証明用電子証明書搭載）をお持ちの方は、セブンイレブンやローソン、ファミリーマートなどのコンビニで、住民票や印鑑登録証明書・戸籍謄抄本（本籍地が宇都宮市の方）・所得証明書などの各種証明書を取得できます（コンビニ交付）。

コンビニ交付は、手数料が窓口交付よりも100円お安くなっており、平日はもちろん、土・日・祝日でも朝6時30分から夜11時まで利用できますので、たいへん便利です。

当センターに設置されています証明書自動交付機は、いずれ終了となる予定ですので、この機会にマイナンバーカードを取得し、便利でお得なコンビニ交付を始めてみませんか。マイナンバーカードは、公的な身分証明書としても、ご活用いただけます。

※マイナンバーカードの申請方法：マイナンバーの通知カード（薄緑色の紙製）に付いている交付申請書に、顔写真を貼るなどして、返信用封筒で送付するほか、スマートフォンや御自宅のパソコンからも申請が可能です。

※「うつのみや市民カード・印鑑登録証」は、自動交付機終了後も、窓口での印鑑登録証明書の申請時に必要ですので、大切に保管してください。  
 ご不明な点は、センター窓口へお問い合わせください。



### 富屋地区のデータ

（平成30年7月末現在）

世帯数 1,767世帯  
 総人口 3,933人  
 男 性 1,795人  
 女 性 2,138人

### 今後の主な事業計画

10月21日(日) 歩け歩け大会  
 11月3日(土) 4(日)  
 とみやふるさとまつり  
 11月25日(日) とみやそばまつり  
 1月13日(日) 成人式  
 1月14日(祝) たこあげ大会

### 編集・発行

富屋地区まちづくり連絡協議会

〒321-2116

宇都宮市徳次郎町80番地2

（富屋地区市民センター内）

☎028-665-0002, 1663